



多摩府中保健所感染症週報

令和2年 第34週(8月17日～23日)

肺えもん

今週の傾向

- ★ 新型コロナウイルス感染症患者数はいまだ高値であり、引き続き感染予防を強化してください。
- ★ 定点把握対象疾患は概ね例年並み以下ですが、食中毒の発生などにも引き続きご注意ください。

●定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

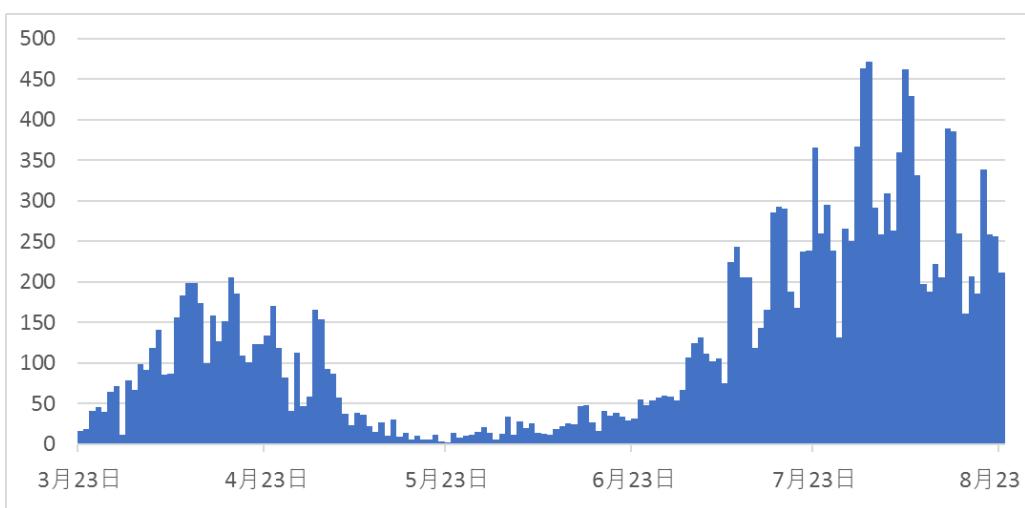
定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第33週	第34週	第33週	第34週
インフルエンザ	インフルエンザ	-	-	0.00	-
小児科	RSウイルス感染症	-	-	-	-
	咽頭結膜熱	-	-	0.05	0.07
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.23	0.33	0.23	0.34
	感染性胃腸炎	0.62	1.33	1.20	1.91
	水痘	0.31	0.17	0.13	0.10
	手足口病	-	0.11	0.09	0.16
	伝染性紅斑	-	-	0.02	-
	突発性発しん	0.46	1.11	0.35	0.58
	ヘルパンギーナ	-	-	0.07	0.08
	流行性耳下腺炎	-	0.06	0.03	0.06
眼科	不明発しん症	-	0.22	0.02	0.06
	川崎病	0.08	-	0.01	-
基幹	急性出血性結膜炎	-	-	-	0.03
	流行性角結膜炎	-	-	0.24	0.22
	細菌性髄膜炎	-	-	0.08	0.04
	無菌性髄膜炎	-	-	0.04	0.04
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-
	クラミジア肺炎（オウム病除く）	0.33	-	0.08	-
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	0.04
	インフルエンザ（入院）	-	-	-	-

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

※定点把握対象疾患とは、発生動向の把握が必要なものうち、患者数が多数で全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

今週の状況

- 新型コロナウイルス感染症…引き続き発生が続いている、感染予防の徹底が重要です。



データ出典：東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>
令和2年8月24日閲覧

● 感染予防のポイント ~引き続き COVID-19 を予防するために~

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守れるよう、日常生活を見直してみましょう。

1 ビデオ通話でオンライン帰省	2 スーパーは1人または少人数でしている間に	3 ジョギングは少人数で公園はすいた時間、場所を選ぶ
4 待てる買い物は通販で	5 飲み会はオンラインで	6 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整
7 筋トレやヨガは自宅で動画を活用	8 飲食は持ち帰り、宅配も	9 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・物流など社会機能維持のために
10 会話はマスクをつけて	3つの密を避けましょう 1. 換気の悪い密閉空間 2. 多数が集まる密集場所 3. 間近で会話や発声をする密接場面	
	手洗い・咳エチケット・換気や、健康管理も、同様に重要です。	



多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当

Tel : 042 (362) 2334 (代表)

検索 多摩府中 感染症週報

画像出典：厚生労働省 Hp

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00116.html

多摩府中保健所週報 <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/tamafuchi/kansen/syuhou.html>